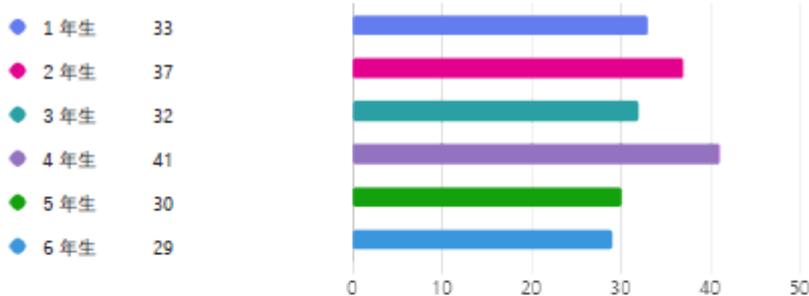


第2回 睦小学校学校評価 アンケート(後期)結果

2025.2.3

【保護者アンケート】 【児童アンケート】

1. お子様の学年を選択してください。(ご兄弟がいらっしゃる場合は該当学年を全て選択)



2. 学校では、命の大切さを教え、心の教育にも力を入れている。



⇒職員間で、道徳の研究協議を何度も行いました。道徳コーナーを設けたことで、日常的に学んだことを児童が目にすることができ、道徳の授業で学んだことを、普段の生活の中に生かそうとする姿が多く見られました。また、論語週間を中心に、児童が論語に触れる機会を設けることで、日常生活に結び付けながら論語に親しむ様子が見られました。今後も繰り返し指導していきたいと思います。

3. 学校では、お互いの良いところを認め合い、いじめや差別を許さない環境を作っている。



⇒論語教育も取り入れながら道徳の時間を中心として、心の教育を進めています。人権週間では、友達によさを認め合う人権の木や児童全員で人権標語に取り組みました。人権週間に留まらず「すべての人の尊厳を重んじ、お互いを認め合い、共生していく」という人権の心を各教科、学校生活の中で育てていきます。

4. 学校では、異なる年齢の子どもたちや先生との交流の時間を大切に、思いやりや助け合う心を育てている。



⇒前期から引き続き、1年生から6年生までで構成される「なかよし班」での共遊や清掃活動を行い、異学年交流を図りながら「思いやりの心、助け合う心」を育んできました。遊びの中で、高学年が下の学年を気かけ、みんなで楽しく遊べるように試行錯誤する姿が見られました。運動会の児童会種目では、1年生から6年生までが心一つにして競技に取り組むことができました。ペア学年共遊については、実施回数が少なかったため、今後増やしていく予定です。

5. 学校では、芸術鑑賞や校外学習など様々な体験を通じて、豊かな心を育てている。



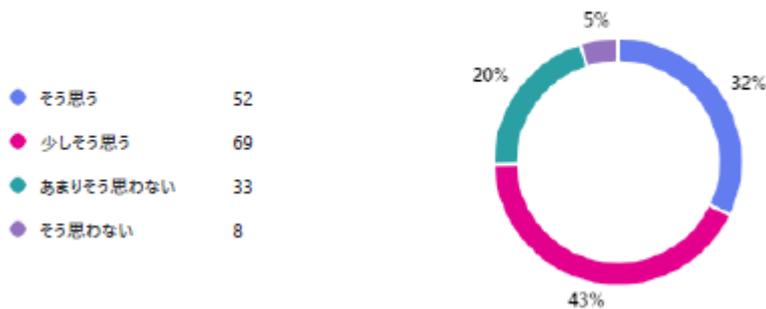
⇒各学年の発達段階やカリキュラムに合わせて校外学習を実施しています。本年度は 1 年:宇都宮動物園、2 年:那須どうぶつ王国、3 年:消防署見学・益子焼体験、4 年:みかも自然の家での宿泊体験、5 年:海浜自然の家での宿泊体験、6 年:修学旅行を実施いたしました。それぞれの体験活動を通しての子供たちの学び(振り返り)はお昼の放送や HP でご紹介させていただいています。ぜひご覧ください。次年度も同様の校外学習を計画しております。また、芸術鑑賞会と音楽鑑賞会を隔年で実施しております。本年度は警察音楽隊による合奏とカラーガードを鑑賞いたしました。子供たちの豊かな情操を育むため、できる限り子供たちが主体となる体験活動を実施して参ります。

6. 学校では、ICT機器を効果的に使いながら、分かりやすく楽しい授業を行っている。



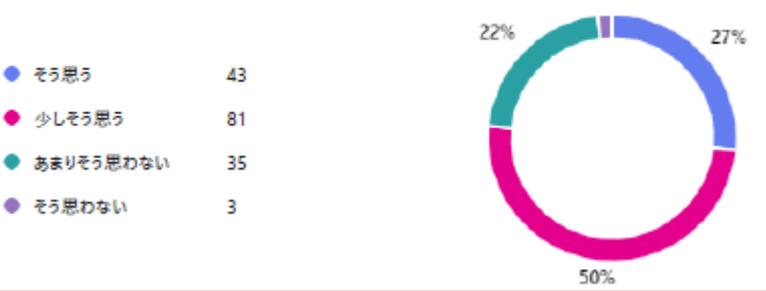
⇒各学年で児童に身に付けさせたい力を明確にし、ICT 機器を効果的に活用しようと職員間でも論議を進めてきました。学年が上がるにつれ、児童が主体的にタブレットを活用する姿が見られます。低学年においても、授業内に ICT 機器を活用することで、集中して学習に取り組み、自ら学ぼうとすることに一役買っています。安全に ICT 機器を活用することができるよう、学年に応じて指導していきます。

7. 学校では、複数の先生で授業を行ったり、習熟度別の授業を行ったりして、一人ひとりに合った指導をしている。



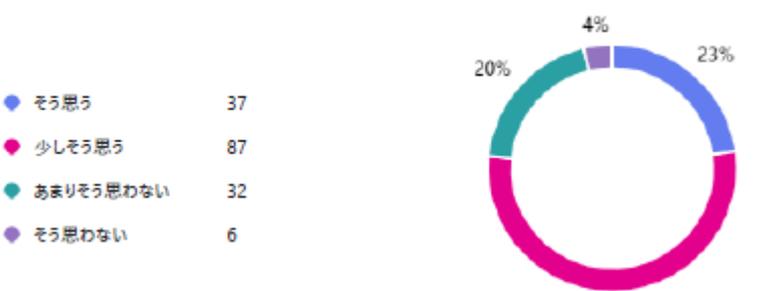
⇒学級担任や教科担任に加え、学力向上支援員を 2 名配置し、児童一人ひとりの学習状況に合わせた個別指導・支援を行っています。特に、算数科での習熟度別授業や自由進度学習を取り入れる学年や単元を広げ、自分のペースで課題を選択しながら学習に取り組める機会を設けています。一人一人の学習状況に合わせた指導を行うことで、全ての児童に分かる楽しさやできる喜びを実感させ、学力向上へと繋げていきたいです。

8. 学校では、家庭学習の習慣をつけ、自分で学び続ける力を育てている。



⇒学習習慣・基礎的・基本的事項の定着を図るため、ドリルや音読、読書を中心とした課題に取り組ませるほか、自主学習や年4回の「家庭学習はりきり週間」によって、主体的に学習に取り組む力の伸長を目指しています。児童が自ら学習計画を立て、課題解決に向けて粘り強く取り組むことができるよう、発達段階に応じた学習方法や内容の提案を継続していきます。

9. 学校では、外国語活動を通じて、コミュニケーション能力や他国の文化を尊重する心を育てている。



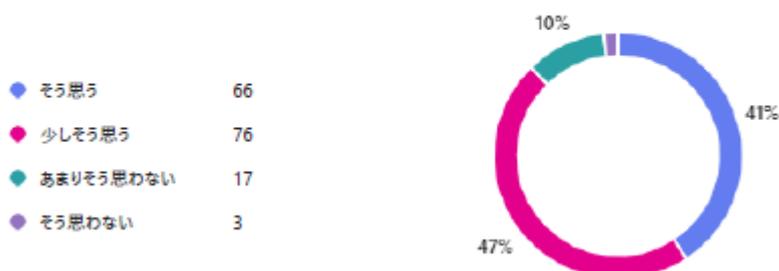
⇒全学年、英語専科教員と ALT の2名体制で授業を行っています。ALT との交流は、外国に興味をもち、他国についての理解を深めるよい機会となっています。特に英語の時間が少ない低学年は、給食や休み時間を使って ALT とさらに交流を深めることができるようにしています。また、現在オーストラリア在住で、昨年度本校に勤務していた職員とリモートで繋ぎ、オーストラリアの様子を聞いたり質問したりすることで、異文化を直に感じるよい機会となりました。

10. 学校では、朝の読書や読み聞かせを行い、子どもたちが本に親しむ機会を作り、読書習慣が身につくようにしている。



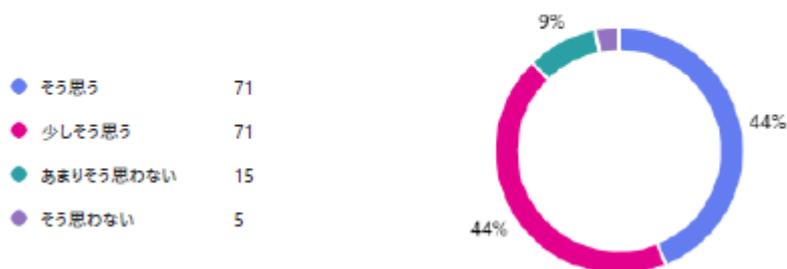
⇒毎朝の読書の時間を継続し、低学年には図書ボランティアによる隔週の読み聞かせを実施しています。また、「家庭学習はりきり週間」に「家読」を設け、読書旬間で委員会児童による様々な催しを行った結果、図書館の利用や必読図書の達成者が増えてきたところです。今後も読書活動を推進し、子どもたちの読書習慣を身に付け、豊かな心を育てていきたいです。

11. 学校では、活動量のある授業体育や体育的行事を通じて、運動能力の向上と運動に親しむ態度の育成を図っている。



⇒児童の安全を第一に考えながら、活動量があり、楽しいと思えるような授業体育や体育的授業に取り組んでいます。また、授業だけでなく、昼休みにも運動に親しむ場を設けております。3学期は、運動委員会を中心としたなわとび講座などを昼休みに実施する予定です。教育目標である「たくましく」心と身体が育つように今後も授業や行事等を進めてまいります。

12. 学校では、心身の健康を保つための教育相談体制を整えるとともに保健・給食指導を通して必要な生活習慣を身につけている。



⇒児童が日常的に不安や悩みを相談できるよう、「心の天気アンケート」の定期実施や「先生あのねフォーム」「相談ポスト」を設置することで、児童の心に少しでも早く寄り添うことができるよう整備し、数多くの相談が寄せられています。長期休業明けのカラダ元気ウィークの実施や、日常的な熱中症・感染症予防指導、各クラスで行われた栄養士による食育の授業や、3学期に予定している給食週間等を通して、規則正しい生活習慣(食事・睡眠・運動)に向けて自主的に健康づくりに取り組む児童の育成を、引き続き目指していきたいと思えます。

★お子様の心身の健康のことで、何か気になることがございましたら、担任や養護教諭、特別支援担当等、いつでも・だれにでも、お気軽にご相談ください。

13. 学校では、施設の点検や避難訓練を行い、安全教育に力を入れている。



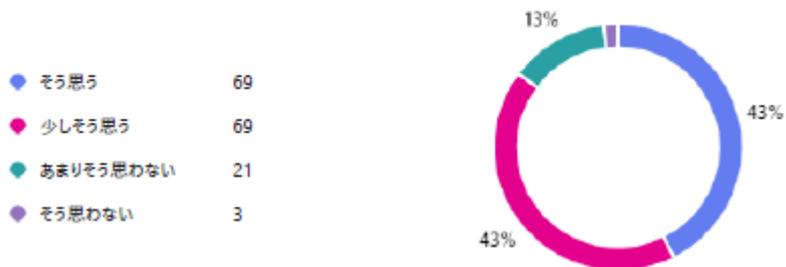
⇒1学期は、年度の始まりなので避難経路の確認などを踏まえ、火災を想定した訓練を行いました。2学期は、竜巻についての理解や避難行動を目的として、外部講師をお招きして災害について過去の例を交えながら話をいただいたり、避難行動の一例であるシェルターづくりを行ったりしました。3学期は、突然の災害にも落ち着いて避難行動がとれるように予告なしで避難訓練を行いました。目的を意識して真剣に取り組む様子が見られました。社会科や総合的な学習でも災害安全について、外部講師をお招きしたり、実際に校外で震域の危険箇所を調べる体験活動を取り入れたりしながら指導の充実を図っています。

14. 学校では、責任感をもち、最後までやり遂げる力を育てている。



⇒発達段階に合わせ、役割を与えて取り組むような機会を設定しています。例えば、給食当番や日直などは低学年でも簡単な仕事から取り組めるよう配慮しています。また、中学年では学級のかかり活動として学校生活が楽しくなるような工夫を求められるような取組を行っています。高学年になると、学校を運営する上で大切な委員会活動や縦割り班の活動、行事での企画・運営・進行など責任の重い仕事を割り当てられるようになります。人前に出る仕事だけでなく、石けんや紙の補充や休み時間に使うボールの準備・片付け、図書の本の貸し出しなども責任感を必要とする仕事です。最後まで丁寧に取り組めるよう、これからも指導していきます。

15. 学校では、手紙やホームページを通じて情報を発信し、特色ある教育活動を進めている。



⇒授業参観ではみられない普段の様子や、校外学習などの様子を写真とともに、HP に掲載していきます。また、1月以降の定期だよりについては、メールにて掲載たよりの一覧を PDF で配信することで、スムーズに HP の閲覧ができるようにしていきます。

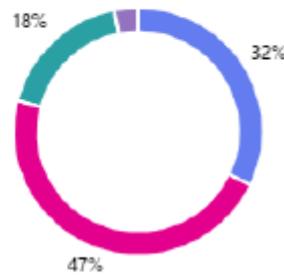
16. 家庭では、お子さんの話をよく聞き、努力を認めて褒めている。

● そう思う	83
● 少しそう思う	74
● あまりそう思わない	5
● そう思わない	0



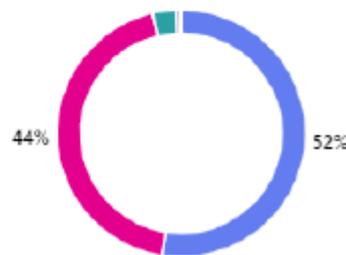
17. 家庭では、お子さんが基礎学力を身につけるために、宿題などの家庭学習を見ている。

● そう思う	52
● 少しそう思う	76
● あまりそう思わない	29
● そう思わない	5



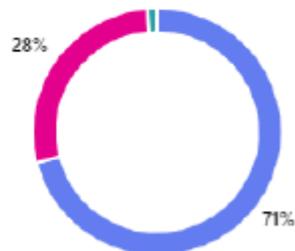
18. 家庭では、お子さんが最後まであきらめずに頑張るように励ましている。

● そう思う	85
● 少しそう思う	71
● あまりそう思わない	5
● そう思わない	1

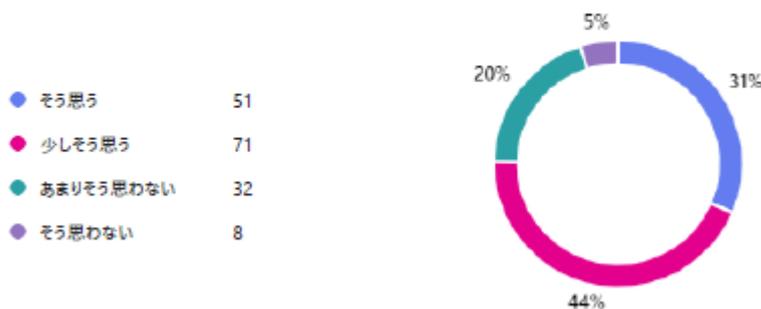


19. 家庭では、お子さんに善悪の判断力をつけるため、悪いことを叱り、理由を教えている。

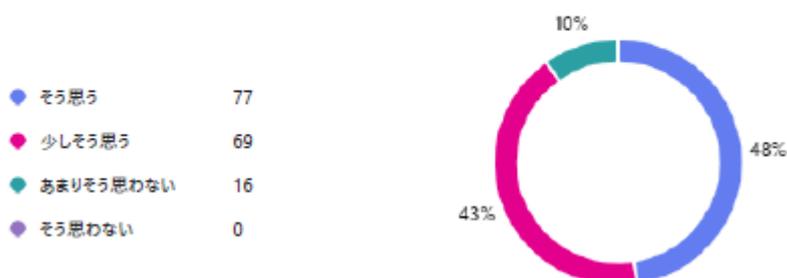
● そう思う	115
● 少しそう思う	45
● あまりそう思わない	2
● そう思わない	0



20. 家庭では、お子さんの端末機器やネット、ゲームの使用について、約束や時間を守らせている。



21. 家庭では、お子さんが早寝早起きと朝ご飯を実践し、規則正しい生活を送ることができるようにしている。



22. 【自由記述欄】その他、お気づきのことがあれば記述をお願いいたします。

番	【自由記述欄】その他、お気づきのことがあれば記述をお願いいたします。
21	子供から学校での出来事を聞いているが、1つのことに対して、担任の先生からのお話しとその他の先生方からのお話の内容が違うことが多く、迷うことがあると言ってくることもある。学校でのルールや決まり事に統一がないのではないかと感じる事がある。

21⇒お子様から、学校でのルールについてお聞きいただきありがとうございます。本校では、全ての児童が安心して学校生活を送れるよう、「むつみっ子1日の生活」という統一したルールを定めています。4月には、そのルールを全クラスで確認し、ご家庭にもお知らせしました。しかし、内容や状況によっては、教職員の伝え方や解釈に違いが生じることがあるかもしれません。その際は、教職員間で話し合い、児童ともよく確認するように努めています。また、お子様には、疑問に思ったことは何でも先生に尋ねることができる、そんな雰囲気作りを大切にしています。ご自身で考え、疑問を持ち、それを先生に伝えることは、とても素晴らしいことです。学校では、そんなお子様の成長を応援しています。もし、お子様が何か疑問に思ったことがあれば、「先生に聞いてごらん」と背中を押していただければと思います。疑問に思うことは、より良い学校を作るための貴重な機会です。ご不明な点があれば、学校までお気軽にお問い合わせください。

22	持久走って苦しい！ってイメージをかえてもらえた気がします。日々の練習の声かけとかが、子供たちに響いたのかな。ありがとうございます。
23	いつも学校にはお世話になっております。 家では仕事と家庭とバタバタしている中、子どもになかなか学校での様子を聞くことが出来ずいます。ですので、例えばですが、会社でもよくある「日報」のように、・今日、学校でこういう事をした。・上手にできたこと。・頑張りたいことなどを毎日書かせるのも良いのかなと思いました。
24	持久走記録会など子供の頑張っている姿を直接見ることが、できず残念だった。見られたくない子供もいるそうですが、見てもらっているところで頑張る姿勢も大切だといくことを子供たちにもわかってもらえるように、していただく方法もあったのではないかと思います。授業参観も同じだと思います。お勉強では、力を発揮できないが体育等でなら、力を発揮できる。という子いるのではないでしょか？
25	担任の先生、校長先生をはじめ、睦小の先生方には、いつも楽しく明るく一生懸命息子に向き合っていただいでいて、本当にありがたい限りです。 個人の連絡帳への返信、頻りにアップされるブログなど、お忙しい業務の中での細かいご配慮に、いつも感謝しております。 息子が「睦小を卒業するのが嫌だから、中学校に行きたくない」と言うのも、それだけ睦小の居心地が良いからだと思います。 素晴らしい学びの環境を整えていただき、本当にありがとうございます。 残り僅かの小学校生活となりますが、どうぞよろしく願いいたします。
26	六年生の、日光遠足や、五年生の宇都宮が無くなり、大変残念でした。是非復活して欲しいです。
27	学校での様子の判断は、授業参観だけではわかりえないこともあるので、上記判断にしました。先日の持久走大会は今まで長年オープンスクールの中での授業の一環でした。以前のようにオープンスクールの中で、午前中持久走大会、午後授業参観及び懇談会なら、働いている保護者も時間をうまく使いながら参加しやすく、学校の様子、学校の生徒への取り組み方、教育方針などもよく見れると思います。ぜひオープンスクール復活をご検討よろしく願います。
28	給食で苦手なものを無理やり食べさせるのどうかと思います。

26⇒貴重なご意見ありがとうございます。総合的な学習の時間として、日光や宇都宮での探究活動を行っていました。新型コロナウイルスの感染拡大とともに教育活動の精選を余儀なくされた期間を経て、自粛していただいでいます。探究活動を通して、子供たちに必要な資質・能力の育成が見込まれる価値について、今一度検討していきたいと思ひます。また、子供たちの安全確保の観点から PTA の皆様の協力無くしては実現できない時代でもあります。何卒よろしく願ひいたします。

27⇒持久走記録会については、子供たちが自分の目標に向かって努力する過程を大切に育てていきたいと考えています。ご協力いただけるなら、保護者の皆様にも練習で子供たちと一緒に走っていただいで、ご自身のお子様だけでなく励ましの言葉をかけていただいでけるような機会ができるよう、PTA 本部署員の皆様とも協議しております。また、次年度は2学期の授業参観はオープンスクールを計画しております。その際、5年生携帯電話講習会、6年親育ち子育て講座を同日実施できるよう調整中です。お仕事をしながら子育てしている皆様の負担が軽減するよう検討して参ります。

28⇒給食に関しては、栄養士により食育の授業や家庭科での学習を通じて、栄養バランスを考えて食べられるよう指導を進めております。苦手な食べ物に関しては、まずはその食材に興味を持ってもらひ、楽しくリラックスした雰囲気の中で少しずつ食べられるようにしてきたいと思ひます。

29	持久走大会の観覧が無くなったのが残念でした。
30	先生方が、大きな声で挨拶をしてくださる。当たり前のことだけれど、それを継続して子どもたちに見せて下さる。子どもも、誰にでも挨拶ができる。また、子どもが学校での出来ごとを話してくれる時にホームページの写真の更新がタイムリーな為、実際の様子を感じ取れてとても安心する。いつも、ありがとうございます。
31	放課後の遊び方の指導を子どもたちにさせていただきたいです。最近ではBB弾を持ち歩いている子がいます。うちの庭に弾が落ちていたりします。怪我をしてからでは遅いです。BB弾は外に持ち出さないで自分の家でのみ使ってほしいです。また、遊びに行った家先の庭にお菓子のカスやゴミを捨てたまま帰る子もいます。その家の子がいないのに庭で集まって遊んでいる事もありました。良くない事やこうしてほしい等は私や子どもからも直接伝えていますがこのような現状がある事も学校側でもっと把握していただきたいです。
32	放課後の過ごし方について確認したいことなあります。今まで学区外や飲食店に子供達だけで行ってはダメ。と思ってましたが、学区外に子供達だけで遊びに行っていたり、買い物に子供行っている姿をみたことがあります。飲食店(マックやすぎ家)にも子供達だけで食べに行っているところをみたり、会ったりしたことがあります。また、子供が誘われたことがあるとも言っています。 なので、今は良くなったのか。確認したいです。 もしダメな場合は飲食店とは…お店の名前を出して子供達に伝えいただけると幸いです。(子供達の中には飲食店がどの店なのか、どういう店なのか分からない子がいると思います。) 放課後の過ごし方は各家庭の問題かと思いますが、学校でも子供達、そして保護者の皆様に再度通達していただけると幸いです。 よろしくお願いします。 (中には保護者が子供達だけで行ってもいいと行っている。と言っていました。)

31, 32⇒この度は貴重なご意見ありがとうございます。エアガン、ゴミ問題、近隣の飲食店でのお子様だけの飲食について、ご指摘の通りです。今までも指導してきたところですが、再度冬休み前には全校児童と確認を行いました。今後も周知徹底を図り地域の方に信頼される振る舞いが身に付くよう指導して参ります。これを機会に各ご家庭でもお子様とこれらの話題について話し合っただけだと幸いです。

33	いつもお世話になっております。 先生方も、色々なご事情があり、大変だと思うのですが、記入させていただきます。 コロナ以降、校外授業や行事が減ってしまったことがとても残念です。 栃木、宇都宮、日光などの郊外授業や、1/2成人式など、なぜなくなってしまったのかが分からず、経験していただいただけに残念です。 また、持久走記録会の対応もとても残念です。説明していただいたこともよくわかりますが、保護者、他学年の生徒の応援が、悪のようになってしまったことに疑問を感じます。みんなで励ましあいながら、苦手なことにも取り組むことは必要ですし、中学校に入学すると、また競争になります。小学校で過ごしてきた感覚と、中学校の環境の違いに、子どもたちが戸惑うことになると思います。学校に行けなくなる生徒が増えています。 小学校だけの問題として考えるのではなく、その先の中学、高校、社会人として生きていくことも見据えて、どうか子どもたちのためにこれからもよろしくお願い致します。
----	---

34	私は体育館に出入りすることが多いのですが、雨漏りが気になりました。近年の猛暑に対して空調設備は必要かと思います。老朽化のため、建て替えを考えてもいいのではないですか。
35	漢字がすごく苦手です。みんなよりも本当にできてません。担任の先生が子供に合わせて、やり方を提案してくれて、教えてくれます。苦手意識は、ありますが、子供も嫌がらずに取り組んでいます。本当にありがたいです。
36	日頃より子ども達のために、ご尽力いただき感謝しております。今年の6年生の12月は親の参加が3週続いたので、あまり続かないように計画していただけるとありがたいです。
37	家庭でも基本的な生活習慣を身につけられるよう頑張ってお教えしていきたいと思っております。

36 ⇒ 次年度は2学期の授業参観はオープンスクールを(11月に)計画しております。その際、5年生携帯電話講習会、6年親育ち子育て講座を同日実施できるよう調整中です。お仕事をしながら子育てしている皆様の負担が軽減するよう検討して参ります。なお、みぶっ子心のきらめき表彰については、壬生町長様・教育長様の予定がありますので、ご了承ください。